



2021年8月20日

各 位

会 社 名 株式会社アイ・アールジャパンホールディングス
代 表 者 名 代表取締役社長・CEO 寺 下 史 郎
(コード番号：6035)
問 合 せ 先 経 営 企 画 部 長 古 田 温 子
(TEL. 03-3519-6750)

SMBC信託銀行との証券代行業務に係る業務提携契約締結に関するお知らせ

当社連結子会社である株式会社アイ・アール ジャパン（以下「IRJ」）は、本日開催の取締役会において、株式会社SMBC信託銀行（代表取締役 荻野浩三、以下「SMBC信託銀行」）と証券代行業務（※）に関する業務提携契約（以下「本業務提携」）を締結し、関係機関の承認を前提に、2021年12月下旬（予定）よりSMBC信託銀行は証券代行業務へ参入いたしますとともに、IRJはSMBC信託銀行が受託した証券代行業務についての事務受託を行うことを決定いたしました。

（※）法人のお客さまの株主名簿管理人として、株式に関する各種事務手続きや株主総会の支援を行う業務。

1. 本業務提携の目的・狙い

IRJは、2012年4月に、我が国で約40年ぶりとなる証券代行業務への新規参入を果たし、以後着実に受託企業数及び管理株主数を拡大してまいりました。受託決定済み企業は2021年3月末時点で72社、管理株主数は390,152名となっており、従来の証券代行機関とは一線を画し、アクティビスト・敵対的TOBからの企業防衛の観点での戦略的な営業展開を継続して進めています。

我が国の資本市場は、新規株式公開志向の高まりによる新規株式公開企業数の増加や、政府の「貯蓄から資産形成」への促進施策等による個人株主数の増加を背景に、証券代行業務のマーケットは安定的に拡大しております。こうした中で、法人のお客さま向けのビジネス領域を拡大することを狙いとしたSMBC信託銀行の証券代行業務への新規参入は、より活発な市場競争を促し、上場企業様に対してより良質な株主名簿管理業務とそこから派生する株主対応業務の提供を実現させるための大きな一歩と考えております。

2. 本業務提携の内容

本業務提携により、株主関連全般の正確かつ迅速な事務処理に強みを持つIRJの業務ノウハウをSMBC信託銀行に提供することで、法人のお客さまの株主名簿管理業務や、株主総会関連の事務手続き・支援等において、お客さまのニーズにお応えする付加価値の高い証券代行サービスをIRJ、SMBC信託銀行が一体となって提供してまいります。

3. 本業務提携の相手先の概要

① 商号	株式会社SMB C信託銀行		
② 本店所在地	東京都千代田区丸の内一丁目3番2号		
③ 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 荻野 浩三		
④ 事業内容	銀行業務、信託業務、併当業務、登録金融機関業務 等		
⑤ 資本金	875億5千万円(2021年3月31日現在)		
⑥ 設立年月	1986年2月25日		
⑦ 大株主及び持株比率	株式会社三井住友銀行 100%		
⑧ 当該会社との関係			
資本関係	該当事項はありません		
人的関係	該当事項はありません		
取引関係	当該会社の親会社である株式会社三井住友銀行より、当社は当座借越契約に基づき、2億円の借り入れを行っております		
⑨ 当該会社の最近3年間の財政状態および経営成績			
	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
経常収益 (百万円)	61,984	61,063	47,959
経常利益 (百万円)	△2,457	1,037	△7,571
当期純利益 (百万円)	△3,766	△32,775	△8,549
1株当たり当期純利益	△872円21銭	△7,590円49銭	△1,980円01銭
1株当たり配当金	—	—	—
純資産 (百万円)	185,844	160,942	150,135
総資産 (百万円)	3,273,625	3,423,384	3,494,718
1株当たり純資産	43,039円48銭	37,272円56銭	34,769円63銭

4. 今後の見通し

当該業務提携による2022年3月期の業績に与える影響は軽微であります。SMB C信託銀行の証券代行業務参入およびIRJとの業務提携は、中長期的な企業業績の向上に繋がるものと考えております。

なお当該業務の進捗により、今後の業績に重要な影響が見込まれる場合は、速やかに公表いたします。

以 上